日本地理

日本地理の論述問題を攻略

- 用語説明…自然、人口、産業、貿易など、どの分野からも幅広く出題されますので、教科 書の重要語句を再確認しておくとよいでしょう。
- ❷ 理由を問う問題…このような問題の例として、次のようなパターンが挙げられます。
 - ・ 日本海側で冬の降水量が多い理由/瀬戸内で降水量が少ない理由
 - 工場の立地条件(IC工場,製鉄所,自動車工場など)
 - ・ 促成栽培や抑制栽培を行う理由/都市周辺で農業がさかんな理由
- ❸ 資料の読み取り…統計資料から読み取れることを記述する問題では、人口、産業に関する 統計がよく用いられます。数値の増減の変化や、複数資料の関連性に注目 してまとめましょう。

| STEP 1 文を完成させよう |

◆ 次の文中のにあてはまる語句や短文を答えなさい。
□(1) 日本海側の気候は、① からの季節風の影響を受け、冬に②。
□(2) 太平洋側の気候は、① からの季節風の影響を受けて夏に②, 冬は③
して、④
□(3) 瀬戸内の気候は、中国山地と四国山地に① がさえぎられるため、一年を通して降水量が
② 温暖である。
□(4) 日本の河川は、大陸を流れる外国の河川と比べると、一般に、長さが①、流れが②で、
流域面積が③という特色がある。
\square (5) 高知平野や宮崎平野では、 $\widehat{\mathbb{Q}}$ 気候をいかして、ビニールハウスなどを利用し、野菜などの出
荷時期を②促成栽培がさかんである。
□(6) 千葉県や埼玉県, 茨城県では, 大消費地の① で, ② 向けに③ 野菜や牛
乳を出荷する近郊農業が行われている。
□(7) 日本の領海は、領土の① から②海里までの範囲の水域である。
□(8) (排他的)経済水域とは、領土の海岸線から①海里までの範囲の水域で、沿岸国に、魚や貝な
どの②や石油や天然ガスなどの③を利用する権利が認められている。
□(9) 卵からふ化させた稚魚や稚貝を, ①まで育てたあと②, 自然の中で成長させ
てから漁獲する栽培漁業と、魚介類を③まで育てて出荷する養殖を育てる漁業という。
□(10) 日本の工業は、原料を①し、製品をつくって②する加工貿易によって発展してきた。
□(11) I C工場は、I Cの重さが① 単価が② ことから高い輸送費をかけても利益が出るた
め、インターチェンジ近くなどの③や空港の近くに多く建設されている。
□(12) 鉄鋼業の工場は、①
□(13) 産業別就業者数割合は、一般に、人口が多い都道府県ほど、第一次産業は①。
□(14) 東京都,愛知県,大阪府は,①のために,まわりの都道府県から多くの人が②
ことから,夜間人口に比べて昼間人口の方が③

STEP 2	文を書いてみよう	:				

STEP 2 文を書いてみよう	
◆ 次の各問いに答えなさい。	
□(1) 新潟県など日本海側の冬の気候にはどのような特徴があ	あるか。関係の深い風の名称と風向を明らかに
て答えなさい。風向は次の中から最も適当なものを使うこ	こと。〔北東 北西 南東 南西〕 (鹿児島県)
5 10	15 20
□(2) 日本の川と世界の川を比較して、日本の川の特徴を長さ	さや流れの傾きの面から答えなさい。(佐賀県)
5 10	15 20
□(3) 宮崎県では、野菜などの促成栽培がさかんに行われてv	いる。促成栽培とはどのような栽培方法か、答
なさい。(青森県)	
5 25	30 35
□(4) 次の略地図中の●は、人口50万人以上の都市を表していいる。近郊農業とはどのような農業か、「都市」、「出荷」の	
。 ※	10 15 30 35
□(5) 経済水域(排他的経済水域)とは、沿岸国がどのような	権利をもつ水域か。答えなさい。(和歌山県)
	5 10
	20 25
□(6) 漁獲量を増やすための取り組みの1つである栽培漁業と	とは、どのような漁業か。答えなさい。(和歌山県
51	10 15
25	30 35
□(7) 工業では、日本は高い技術力に支えられながら、()する加工貿易を行ってきま
た。()にあてはまる文を、「原材料」、「製品」の語句	可を用いて答えなさい。(岐阜県)
5 10	15 20
□(8) I C工場は、I C (集積回路)が()ことから、高速道路沿いや空港の近くに多く

設されている。(ている。()にあてはまる文を、重量と単価の面から考えて答えなさい。														
		1	- i	- 1	1										_
		- 1											1		15
														 	_

□(9) 右の資料中の5県について、人口と第一次産業の割合と の関係を答えなさい。(徳島県)

				1 1	1		
				1 1			
i i	i i	1 5	i i		101	i i	i
i i	i i	i i	i i	i i	1 1	i i	- 1

	人口	産業別]合(%)	
県	(千人)	第1次	第2次	第3次
	(170)	産業	産業	産業
神奈川県	9, 058	0.9	22.6	76.5
愛知県	7, 416	2.3	33.6	64.1
高知県	758	12.4	17.5	70.0
福岡県	5, 079	3.1	20.9	76.0
沖縄県	1, 401	5.4	15.4	79.2

(2013年版「県勢」)